

[標準様式例7-3]

## 随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	H 2 7 行政情報システム最適化検討業務
業 務 概 要	本業務は、行政情報システムの安全かつ継続的な運用を図るため、当該システムの最適化に係る検討を行うものである。併せて、情報セキュリティ対策検討、情報セキュリティポリシー実施手順書の作成及びサーバ更新のための詳細設計を行う。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部署の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 石川 雄一 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	平成27年11月10日
契 約 業 者 名	日本工営（株）東京支店
契 約 業 者 の 住 所	東京都千代田区麴町5-4
契 約 金 額	¥24,948,000円（税込み）
予 定 価 格	¥25,196,400円（税込み）
随意契約によることとした理由	本業務は、高度な技術や経験を必要とすることから、技術力、経験、業務体制、特定テーマなどを含めた技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式に準じた方式により選定を行った。 当該業者は、技術提案書において総合的に最も優れた提案を行った業者であったため、上記業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	関東地方整備局
業 種 区 分	土木コンサルタント関係
履 行 期 間 （ 自 ）	平成27年11月11日
履 行 期 間 （ 至 ）	平成28年2月29日
備 考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

### 備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。